

深谷駅の大規模改修に合わせ、JR深谷駅のエレベーターを改修します。

【改修期間】
北口エレベーター 平成31年1月4日(金)～2月3日(日)
南口エレベーター 平成31年2月4日(月)～3月6日(水)

エレベーターは同時に使用停止

にはなりません。工事期間中は、片方いづれかのエレベーターしか使用できません。

車いすなどで駅を利用の際はお手数ですが、工事をしていないエレベーターをご利用ください。

また、工事期間に変更が生じた場合は、市ホームページやエレベーター内などでお知らせします。

JR深谷駅大規模改修に伴うエレベーター改修

問い合わせ 都市計画課 (☎574-6654)

『花園』の拠点整備プロジェクト「深谷テラス整備」において、市と基本協定を締結しているキユーピー(株)では、『深谷テラスFarm』(仮称)「内のほ場で野菜の多品種生産を計画しています。このほ場で生産に協力していただける農業者を募集します。

なお、申込者には説明会を開催

『深谷テラス』内のほ場生産の協力農業者を募集 『キユーピー(株)』が協力農業者を募集

問い合わせ キユーピー(株)経営企画部 (☎03-3486-3054) 農業振興課 (☎577-332998)

する予定です。詳しくはホームページ(☎)「キユーピー協力農業者 深谷」で検索をご覧ください。

対象 S-GAP取得または取得に意欲的な農業者

※10月22日(月)までに問い合わせ先へGAP(農業における農場管理手法)「S-GAP」はGAPの埼玉独自の規格。



藤沢中学校前交差点から北武蔵広域農道まで道路工事が実施されるため、10月1日(月)から南部シャトル便の運行ルートを変更します。これに伴い、時刻表と停留所が変更になりますのでご利用の際は「注意」をご覧ください。

詳しい変更内容は市ホームページ(☎)「くるりん」で検索をご覧ください。

市「コミュニティバス『くるりん』」南部シャトル便の運行ルートを変更します

問い合わせ 都市計画課 (☎574-6654)

新庁舎建設進行中 第6回

▲現在の工事の様子 (9月18日撮影)

地盤改良工事が完了した部分から、順次、2次掘削工事(地盤面から約4mまで)を開始しています。

今後の予定
 10月 2次掘削工事・基礎工事
 11月 基礎工事

工事に伴い、駐車場が狭くなっているため、市役所へお越しの際は庁舎西側の臨時駐車場をご利用ください。また、周辺の安全に配慮し工事していますが、ご来庁の際や付近を通行する際は、十分ご注意ください。

問い合わせ 新庁舎建設推進室 (☎501-2610)

深谷赤十字病院とJR籠原駅間の路線バスの廃止に伴い、代替措置として南部デマンド便のデマンドバス停留所を新たに設置します。

【新たに設置するデマンドバス停留所】

- な114 上柴東小学校前
- な115 セブンイレブン深谷つばき公園店
- な116 上柴東3丁目
- な117 ローソン深谷東方店
- な118 籠原住宅西

▲新たに設置するデマンドバス停留所

市「コミュニティバス『くるりん』」デマンドバス停留所を新たに設置します

問い合わせ 都市計画課 (☎574-6654)

道路は、誰もが安全に通行できることが大切です。

駐車場との段差を解消するため、市販の乗り入れブロックや鉄板などを設置すると道路の幅が狭くなり、通行に支障をおよぼしたり、雨水の排水不良を起したりするなどの原因になります。

道路の段差などは歩道の切り下げ工事を行うことで解消され、道路の安全な利用につながります。歩道の切り下げ工事を行うには道路管理者(市道は道路管理課、県道は熊谷県土整備事務所)に申請が必要となり、費用は自己負担となります。

また、道路上へ植木鉢などを置くことや樹木の張り

▲道路上の植木鉢や張り出した樹木の様子

▲歩道の切り下げ工事例

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

『活き活きシニア世代応援事業』を開始！

問い合わせ
もくせい館 ☎583-7733
長寿福祉課 ☎574-8544

11月1日(木)から、もくせい館で『活き活きシニア世代応援事業』を開始します。
これまでの入浴、カラオケなどに加え、シニア世代(おおむね60歳以上のかた)の活動を支援するため、新たに介護予防・健康づくり事業などの開催や情報交流力を

もくせい館でスタートする各種事業

事業名	内容
介護予防サポーター(ふっかファイン)養成講座	深谷④かつ体操の指導者の養成。埼玉県理学療法士会会員が講師となり、体操指導・介護予防の必要性などを学びます(本年度の受け付けは終了しました)。 【問い合わせ】長寿福祉課 ☎574-8544
情報交流カフェ	シニア世代による交流の場、情報の場(入場無料)。市内就労やイベント情報などの閲覧が可能です。 ※フリーWi-Fiを完備。インターネットが使用できます(スマホ、タブレットなどをご持参ください)。 【問い合わせ】もくせい館 ☎583-7733
健康相談	保健師による個別健康相談窓口。月に2回実施(不定期・要予約) 【問い合わせ】もくせい館 ☎583-7733
シニア向けSNS活用術	認知症予防効果があると言われているSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)。埼玉工業大学の学生などが講師となり、SNSの仕組みや安全な活用方法などを学び、実践します。全6回程度開催(要申込) 【問い合わせ】もくせい館 ☎583-7733

フェの運営などを行います。
各事業の詳細・申し込みなど、長寿福祉課またはもくせい館にお問い合わせください。
※市「コミュニティバス」の運行ルート変更に伴い、『株父線武川駅北口』からの交通手段についてはお問い合わせください。

国民年金からのお知らせ

問い合わせ 熊谷年金事務所 ☎522-5012
保険年金課 ☎574-6641

国民年金の届け出は加入するだけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。
届け出がなかった場合には、年金額が少なくなる場合や、受け取れない場合もありますので、必ず届け出をお願いします。
【ご注意事項(届け出が不要)】
・20歳になったとき(厚生年金や共済組合加入者を除く)
・厚生年金や共済組合加入者が退職したとき(第3号被保険者に該当する場合を除く)
・第2号被保険者である配偶者に扶養されていたが、配偶者が厚生年金、共済組合を辞めたとき

【届け出が必要な物】
①年金手帳または、基礎年金番号が分かる書類(20歳になり、初めて年金に加入する場合を除く)
②退職日が分かる書類(厚生年金・社会保険資格喪失証明書、退職証明書、雇用保険離職票など)
③印鑑(届け出する本人が自署する場合は不要)

【届け出先】
保険年金課、各総合支所市民生活課
【被保険者種別】
・第1号被保険者＝自営業や農林漁業のかたとその配偶者、20歳以上の学生、フリーターなどで第2号被保険者、第3号被保険者に該当しないかた
・第2号被保険者＝会社や官公庁にお勤めのかた(厚生年金や共済組合に加入しているかた)
・第3号被保険者＝第2号被保険者に扶養されている配偶者のかた

熊谷年金事務所では、事務所に来訪していただき、面談による相談を行っています。事前に電話にて予約をお願いいたします。
予約受付専用電話
☎570-0548
☎570-0548
☎570-0548
※希望日の1カ月前から前日まで受け付けています。予約の際に、基礎年金番号が分かる年金手帳や年金証書を準備してください。

市長の深い話

深谷市長 小島 進



深谷版 待機児童ゼロ作戦

『42』。この数字は、今年4月1日時点での深谷市における待機児童の数です。昨年は2人でしたので大幅な増加となっています。主な要因は、待機児童全員が1歳児であることから、女性の社会進出や共働き世帯の増加などを背景に、育児休業明けに合わせた入園希望者が急増したこととと考えています。

これまで市では、こども医療費の高校生までの無料化や学童保育室の整備など、子育て世代への支援の拡充に県内でもいち早く取り組んできました。今回の事態を受け、1・2歳児の受け入れ定員を

増加させるため、緊急対策として、保育園の増改築に対する補助を行い、来年4月には約120人分の受け入れ児童数を確保するなど、スピーディーに待機児童の解消に取り組んでいます。
また、国では、来年10月に幼児教育の無償化を予定しておりあります。そのため、保育園などへの入園希望者がさらに増える可能性があります。

このような中、現在、定員に余裕がある市立幼稚園では、2021年度から3歳児受入れや長期休業中の預かり保育、給食の提供などの保育サービスを始められるように準備しています。

子どもの人口は減少傾向にありますが、子育て支援へのニーズは多様化しています。きめ細やかな対応をするためには、行政だけでなく地域がともに子育てを支援する体制が求められています。皆さんも安心して子育てできる環境づくりにご協力をお願いします。

『平成30年台風21号』ならびに『平成30年北海道胆振東部地震』におきまして亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

みんなの声BOX

Q 市長に地域や市民の意見を話す機会がありますか。

A 市では、市民向けに『市長訪問対話会』の申し込みを随時、受け付けています。また、毎年、深谷市自治会連合会主催による『市長と語る集い』を10月から11月にかけて12支会(深谷、藤沢、幡羅、明戸、大寄、八基、豊里、上柴、南、岡部、川本、花園)の自治会長や役員などを対象に開催しています。

問い合わせ 『市長訪問対話会』: 秘書課 ☎574-6631、『市長と語る集い』: 自治振興課 ☎574-8597

ありがとうの手紙



優秀賞

小学校低学年の部
ほいくえんのせんせいへ

藤沢小学校1年(現2年) 土田瑛元 さん

いままでありがとう。
ぼくがかなしんでいるとき、せんせいはげんきになるまでちかくにいてくれました。
ぼくがりれーでまけてくやしくてないと、せんせいもいっしょにないてくれました。
ぼくがどっしぼーるたいかいでがんばっていると、せんせいがたくさんおうえんしてくれました。
そんなせんせいがぼくはだいすき。しょうがくせいになったけど、ずっとわすれないよ。またあいにいくね。